

## ■プロダクト・インテリアデザイン学科カリキュラムの特色■

### ■カリキュラムポリシー

#### 1. 人材育成の狙い

工業化社会から情報化社会、そして循環型社会への移行と、モノ作りの課題が多様化する中で、人とモノとの関わり学ともいえるプロダクト・インテリアデザイン教育への期待と重要性がますます高まっています。資源・環境問題を考慮したモノ作りの方法論や在り方の模索、国際化社会に於ける異文化との共存を前提としたモノ作りや関わり方に対する新たなルールや節度の探求、少子高齢化社会に於けるユニバーサルなモノ作りの方向性への模索など、デザイン教育に課せられた宿題は山積しています。

プロダクト・インテリアデザイン学科ではそれらの諸問題に対して、調和のとれた文化の担い手として社会に発信し貢献できる人材の育成を目指したカリキュラムを用意しています。

#### 2. 具体的な三つの特徴

- 工房実習を中心とした機械操作の習得と造形表現能力の向上
- コンピュータ支援による情報収集能力の習得と活用・デザイン表現手法の習得・プレゼンテーションテクニックの向上
- 産官学共同や各種コンペティション参加による実践的な体験教育とスキルアップ

### ■段階的な習熟のプロセス

**1年次**ではプロダクト・インテリアデザインの基礎知識について学びます。プロダクト・インテリアに固有のデザイン表現の基本を学びながら、デザイン制作に必要な機材と材料についての知識習得と実習を体験し、他にもデザイン作業に用いるコンピュータアプリケーションの操作方法やプレゼンテーションのテクニックについて理解を深め、2年次以降に活用できるまで習熟していきます。

**2年次**では多様な専門領域への導入に備え、前期には、体験実習を通じて各領域の概要の把握・理解を促します。後期には、個々の学生がそれぞれに目指す専門性に応じ、まずは三つの領域に分かれて専門実習をスタートします。

**3年次**では、コースごとの専門的な実習課題と、産官学共同のプロジェクト、インターンシップおよび各領域ごとの特徴をふまえた調査研究旅行、専門的なコンピュータアプリケーションの授業などに取り組みながら専門性を高めていきます。

**4年次**では各教員いずれかのゼミに所属し、少人数の指導体制の下で各自の4年間の集大成となる卒業研究に取り組みます。

■コース選択の流れと実習・演習科目

- ・1年次と2年前期の間はコース分けをせず、全員がプロダクト・インテリアデザインの全般に共通する基礎的なデザイン課題に取り組みます。
- ・2年後期より領域別に編制され、領域ごとの基礎的な課題に取り組みます。
- ・3年次からは各コースの専門性に特化した演習がスタートし、複数のコースを横断する共通課題が課される場合があります。

プロダクト・インテリアデザイン

1年～2年前期まで

2年後期

雑貨・インダストリアル  
デザインコース  
カーデザインコース

- ◇雑貨デザイン
- ◇生活機器デザイン
- ◇情報機器デザイン
- ◇カーデザイン

ユニバーサル  
デザインコース

- ◇福祉デザイン
- ◇コミュニケーション  
デザイン
- ◇人間工学

家具・スペース  
デザインコース

- ◇家具デザイン
- ◇スペースデザイン
- ◇ディスプレイデザイン
- ◇照明デザイン
- ◇木工

- 1年前期  
プロダクト・インテリアデザイン  
実習 I
- 1年後期  
プロダクト・インテリアデザイン  
実習 II
- 2年前期  
プロダクト・インテリアデザイン  
実習 III

- プロダクト・インテリアデザイン  
実習IV  
(ID分野の  
基礎実習)
- プロダクト・インテリアデザイン  
実習IV  
(UD分野の  
基礎実習)
- プロダクト・インテリアデザイン  
実習IV  
(インテリアデザイン  
分野の基礎実習)
- インテリア製図 I

3 年前期	3 年後期	4 年
<p>○インダストリアルデザイン I (ID・カーデザイン分野の専門演習)</p> <p>○インダストリアルデザイン表現法 I</p>	<p>○インダストリアルデザイン II (ID・カーデザイン分野の専門演習)</p> <p>○インダストリアルデザイン表現法 II</p>	
<p>○ユニバーサルデザイン I (UD分野の専門演習)</p> <p>○生活デザイン表現法 I</p>	<p>○ユニバーサルデザイン II (UD分野の専門演習)</p> <p>○生活デザイン表現法 II</p>	<p>○インダストリアルデザイン III</p> <p>○ユニバーサルデザイン III</p> <p>○インテリアデザイン III (実践を通じた調査・分析演習)</p> <p>○卒業研究 (各コースの何れかのゼミに所属して取り組む)</p>
<p>○インテリアデザイン I (インテリアデザイン分野の専門演習)</p> <p>○インテリア製図 II</p>	<p>○インテリアデザイン II (インテリアデザイン分野の専門演習)</p>	